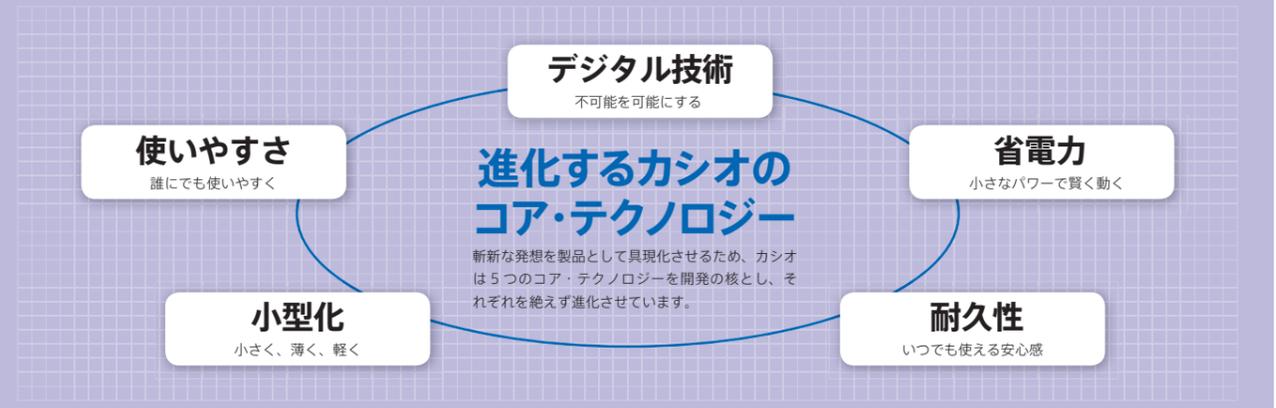


発想と技術で、 新たな独創を生む

Development Principles



お客様のニーズを的確にとらえる製品企画と、それを実現させる高水準の技術。その両輪により独創的な需要創造型製品を開発することを、カシオは推進しています。

社会を進化、 生活を変える製品開発

カシオの開発思想は、「ゼロから1を生み出すこと」。従来になかった製品を世の中に提供し、社会を進化させ、人々の生活を変える姿勢を創業当時から守り通しています。常に目指しているのは需要創造型の製品開発です。そのために必要となる優れた企画力、アイデア、そして独自性を磨くことで、絶え間なくあくなき進化を続けてきました。

また、お客様の潜在的なニーズをとらえ、新たな価値をもった製品を生み出すには、机上の着想だけでは実現できません。時には、開発を担当するエンジニアが過酷なフィールドに出て、実際に製品の真価を確かめることもあります。

一方で、グローバルな視野に立ちながら国・地域特有のニーズを的確にとらえた製品も開発・提供しています。インド式桁表示電卓は、千の位で区切った後、十万、千万と2桁ずつ区切るインドならではの桁表示を初めて電卓に採用。そして、中近東の音楽文化圏であるアラブ、マグレブ、ハリージ、イラン、オリエンタルといった地域特有の54の音色、83のリズムを搭載したオリエンタルキーボードも発売しています。そうした成長著しい新興市場に向けた積極的な提案も含め、カシオは世界中へ何千種類もの製品を送り出しています。

これらのユニークな製品企画を現実のものにし、競争力のある製品として完成するのは、さまざまな障壁を打ち破っていく高水準な技術力にほかなりません。カシオは先端技術の開発にも日夜取り組み、未知の

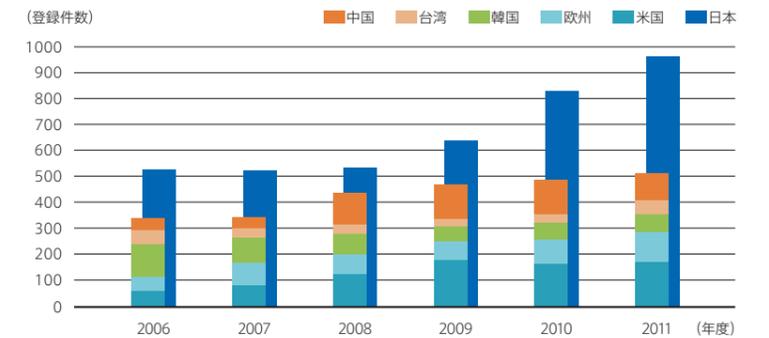
分野の開拓に挑んでいます。 知的財産の保護活動を積極的に展開

カシオは、研究開発で生まれた発明を知的財産として適正に管理・活用し、収益の獲得につなげる活動を積極的に行っています。国内外で特許を取得することにより、創出された発明を権利化し、資産として蓄積。また、グローバルな企業活動を円滑に遂行するために、事業品目を中心に世界197の国と地域・2024件の商標権でCASIOブランドを保護しています。



開発担当者がフィールドで検証

アウトドアウオッチ「PRO TREK」の開発に携わるエンジニアは、製品を装着して岩壁や雪山を登り、その性能や使い勝手を身をもって体感。



グローバルな特許ポートフォリオ

知的財産に関する競争が激しい米国や、市場の拡大が著しい中国をはじめとするアジア地域における、グローバルな特許出願・権利化活動を推進。